

情報公開文書

研究課題名	自殺関連行動により救急外来を受診した症例の後方視的検討
研究体制	■長野赤十字病院が責任研究機関となる
研究責任者	責任研究機関 所属 <u>精神科</u> <u>副部長</u> 氏名 <u>塚田 拓也</u>
研究期間	承認後 ～ 2019年10月19日
研究の概要	(研究の意義・目的) 精神科を有する総合病院においては、自殺のために受傷した方が救急外来を受診することがあります。このように受診された方の特徴を調査することにより、有効な自殺予防や介入の方法を検討することが可能となります。 (研究方法) 自殺関連行動のために当院救急外来を受診された方の診療録を用いて、年齢、性別、精神科的診断、精神科受診歴、処方薬等を調査します。
試料・情報	(試料・情報の項目) 診療録
研究対象者	2016年4月1日～2019年3月31日の間に自殺関連行動のために当院救急外来を受診された方。 ※当研究に自分の情報を使用してほしくない場合は下記のお問い合わせ先までお申し出ください。
個人情報の保護	収集したデータは、誰のデータか分からなくした（匿名化といいます）上で使用いたします。国が定めた倫理指針（「人を対象とする医学系研究に関する倫理指針」）に則って、個人情報を厳重に保護し、研究結果の発表に際しても、個人が特定できない形で行います。
お問い合わせ先	〒380-8582 長野県長野市若里五丁目22番1号 長野赤十字病院 所属 <u>精神科</u> 氏名 <u>塚田 拓也</u> TEL : 026-226-4131 (代表) FAX : 026-228-8439